

# 第1回統合ゲノム医科学情報連携研究機構 (GeMIC) シンポジウムプログラム

## 新型コロナウイルスとゲノム医科学



事前参加登録

2022  
3/18 金 13:00 - 17:00



ウェビナー

「ZOOM」講演会

今回の新型コロナウイルス感染の拡大とそれに対する対応は、ゲノム科学、情報科学が、医科学、医療、また疾患予防の様々な局面における科学的理解の基盤として必須であることを教えてくれています。東京大学でも学内13部局2病院で組織する統合ゲノム医科学情報連携研究機構を通じ、また全国の大学・研究機関とも連携して、この未曾有の危機に取り組んでいます。そこで、今年度の本機構シンポジウムでは、疫学、新型コロナウイルスとヒトのゲノム科学や感染拡大数理モデルといった基礎科学から、ワクチン開発、学内での感染予防、行政レベルでの医療対策といった応用科学にいたるまで、それぞれに第一線でご活躍される方々にご講演をお願いしました。本機構における新型コロナウイルス感染に対する学術的観点からの対応について、その議論を深める機会となればと考えています。

## 【講演】

講演：20分、質疑応答：5分

- |    |       |  |
|----|-------|--|
| 01 | 13:00 | 開会挨拶<br>齊藤 延人 東京大学理事・副学長   |
| 02 | 13:10 | 2021年度活動報告<br>村上 善則 東京大学統合ゲノム医科学情報連携研究機構長、医科学研究所 教授                          |
| 03 | 13:25 | 本学の取り組み～保健センターのウイルス検査を中心に～<br>柳元 伸太郎 東京大学保健・健康推進本部 教授                        |
| 04 | 13:50 | 本学の取り組み～下水を用いたSARS-CoV-2解析～<br>鈴木 穰 東京大学統合ゲノム医科学情報連携研究機構研究推進室長、新領域創成科学研究科 教授 |
| 05 | 14:15 | 新型コロナウイルス対策～公衆衛生の観点から～<br>和田 耕治 国際医療福祉大学 医学部 教授                              |
| 06 | 14:40 | SARS-CoV-2 ゲノム解析からわかること<br>井ノ上 逸朗 国立遺伝学研究所 教授                                |
|    | 15:05 | 休憩   |
| 07 | 15:15 | ウイルスと人との相互作用<br>川上 英良 千葉大学大学院医学研究院 教授  |
| 08 | 15:40 | コロナ禍で起きたワクチン開発研究のカンブリア紀<br>石井 健 東京大学医科学研究所 教授                                |
| 09 | 16:05 | アウトリーチが求められる時代の科学者の情報発信～医学やサイエンスの重要性を社会にうまく発信する方法～<br>峰 宗太郎 米国国立アレルギー感染研究所   |
| 10 | 16:30 | 医療逼迫はなぜ起こったか<br>黒木 登志夫 日本学術振興会、東京大学名誉教授                                      |
| 11 | 16:55 | 閉会挨拶<br>出口 敦 東京大学大学院新領域創成科学研究科長  |

## 【主催】

東京大学統合ゲノム医科学情報連携研究機構 (英語略称: GeMIC)

Collaborative Research Organization for Integrative Medical Genomics and Informatics

メールアドレス: gemic.symposium@gmail.com